

# 迎春



豊かさや温もりを実感できる  
市民が主役の明るい未来づくり



鹿屋市長

## 中西 茂

**新**年あけましておめでとうございま  
す。市民の皆様には、希望に満ちた  
新春を健やかに迎えのこととお慶び申し  
上げます。

昨年末、本市においては、念願の「東九  
州自動車道 鹿屋串良(曾於弥五郎間)及  
び「大隅縦貫道(串良鹿屋道路)」が開通  
しました。今後は、高速道路を活用した物  
流の活性化や交流の促進が期待されるこ  
ろです。

また、「エアーメモリアルinかのや  
2014」での10年ぶりの「航空自衛隊ブ  
ルーインパルス」の特別飛行展示や夏の全  
国高校野球選手権大会に大隅地域から初出  
場を果たした「鹿屋中央高校」が初勝利を  
飾るなど、明るい話題も多くありました。  
今年も誰もが笑顔になれるような明るい  
年になることを願っております。

さて、市長就任1年目の昨年は、市民の  
皆様と一体となって、鹿屋・大隅地域を前  
進させ、豊かさや温もりを実感できる「市  
民が主役の明るい未来づくり」を実現する  
ため、様々な施策に取り組んでまいりまし  
た。

その一つとして、産学官連携プロジェクトで進めてきた「鹿屋アスリート食堂」が  
オープンし、地域の良質な食材と、スポー  
ツ栄養学に基づいたバランス食を全国に発

信できるようになりました。

また、共生・協働のまちづくりを推進し  
ていくため、市民のみなさんと本音で鹿屋  
の未来を語り合う意見交換会「本気」で  
語ろう会」の市内各所での開催や、子供医  
療費助成対象の拡充、かのやトライアル発  
注品の認定、小学校におけるタブレット端  
末の活用など、速やかに取り組むべき公約  
の具現化に着手してまいりました。

一方で、本市を取り巻く環境は、高齢化  
と人口減少が同時進行する中、国の経済政  
策「アベノミクス」効果が地方経済の全て  
の業種には未だ及んでなく、厳しい状況に  
あります。

このような中、国においては、将来に夢  
や希望を持てることも、誰もが安心して  
暮らすことができる地域づくりを進めるた  
め、自ら考え、責任を持って取り組む地方  
自治体を支援し、魅力あふれる地方の創造  
と地方へ新しい人の流れをつくる「地方創  
生」に向けた取り組みを推進していくこと  
としています。本市においてもこの取組に  
対応しながら、地域活性化につながる新た  
な施策に積極的に挑み、地域課題の克服と  
持続可能な地域社会の実現に全力を傾注し  
てまいります。

とりわけ、基幹産業である農業について、  
攻めの農業に転進し、地域産業を牽引する

「かのや農業・農村戦略プラン」の迅速か  
つ着実な実行をはじめ、高速道路を活用し  
た観光・交流の活性化や農林水産物・加工  
品の販路拡大、流通体制の強化6次産業化  
の推進、肝属中部知地かんがいや大隅加工  
技術拠点施設を活用した食品加工業を中心  
とした企業誘致、創業支援など、国・県等  
と連携を密にし、雇用と所得の増加につな  
げ、地域経済の活性化を図っていきたく  
と考えております。

また、本年は鹿屋体育大学の最新の動作  
測定環境を有するスポーツパフォーマンス  
研究棟や串良平和公園の野球場等屋内練習  
場が稼働することから、鹿児島国体に向け  
た競技力向上やスポーツ合宿、自主トレー  
ニングの誘致などをさらに積極的に推進し  
てまいります。

安心して子どもを産み育てやすい環境づ  
くりについては、教育・保育環境の充実に  
引き続き取り組み、特に産科医などの医師  
確保対策については、関係機関と連携しな  
がら、全力を挙げてその実現に取り組んで  
まいりますので、市民の皆様のご支援と御  
協力をお願いいたします。

結びに、本年は、合併後10年という記念  
すべき年に当たります。この節目の年が皆  
様にとって幸多く、実り豊かな飛躍の年にな  
りますよう、心からお祈り申し上げます。

古江沖から見た日の出